

こんなにすごいぞ下野市！

しもつけし

～栃木県下野市の魅力・実力ランキング～

市政概要

面積：74.59 km² (県内市で最小面積のコンパクトなシティ)

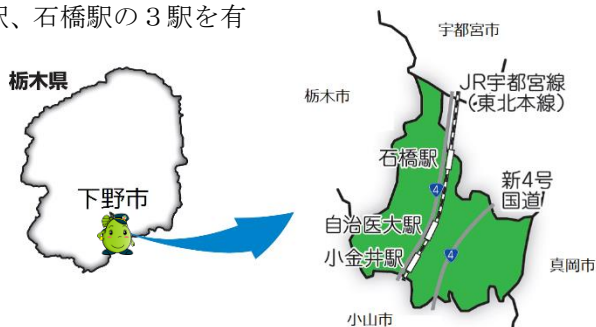
人口：60,323人 (平成29年12月末日現在)

シンボル：市木：けやき、市花：ゆうがお、市鳥：うぐいす

誕生日：平成18年1月10日(南河内町、石橋町、国分寺町が合併)

交通：小金井駅、自治医大駅、石橋駅の3駅を有

するJR宇都宮線で、都心(約85km圏)まで快速等で約70分の通勤圏(小山駅から新幹線利用で約40分)。国道4号、新4号国道、国道352号、市北部を横断する北関東自動車道などアクセスに便利な交通網



「下野市あれこれランキング」

- 人口1人当たり医師数 **全国第1位** (全国809市区サステナブル都市調査/平成23年日本経済新聞社)
- 日本全国生き残る街 **第13位** (大地震でも生き残る街全国ベスト50/平成24年5月6日号女性自身)
- 15～49歳女性人口1万人当たり産婦人科医師数 **全国第2位**
- 小児人口1万人当たり小児科医師数 **全国第7位**
- 人口1万人当たり一般病床数 **全国第12位**
- 主婦が幸せに暮らせる街 **全国第26位** (月刊誌aene(アイネ)/平成26年7月号学研パブリッシング)
- 出生数の減少率 **県内最少** (読売新聞/平成27年3月8日付栃木版)
- 成長力 **県内市第7位**、民力度 **県内市第9位**、財政健全度 **県内市第3位**、住みよさ **県内市第8位** (都市データパック2017年版/東洋経済)
- 水道普及率 **99.6%** **県内第1位** (栃木の水道/平成27年度 栃木県)
- 下水道普及率 **75.8%** **県内市第2位** (栃木県市町別生活排水処理普及状況/平成27年度栃木県)
- 住宅地標準価格 **39,700円/m²** **県内第2位** (平成29年地価公示/用途別平均価格 栃木県)
- 納税義務者数1人当たりの課税対象所得 **3,618千円** **県内第1位**
(平成28年度市町村税課税状況等の調 総務省)
- 経常収支比率 **80.9%** **県内市第1位**、将来負担比率 **-67.6%** **県内市第1位**、普通会計年度末基金残高 **1人あたり180千円** **県内市第2位**
(市町村普通会計決算・健全化判断比率等の概要について/平成27年度 栃木県)
- 男性平均寿命 **79.5歳** **県内第3位** (平成22年市区町村別平均寿命 厚生労働省)
- 生産年齢人口の割合 **63.98%** **県内第3位** (市町村別の年齢階級別人口/平成28年 栃木県)
- 平均年齢 **44.3歳** **県内第2位** (統計指標ふるさとウォッチング/平成28年度版 栃木県)

「下野市エール大使」(順不同、敬称略)

- ★宇賀地 洋子：彫刻家/サロン・ド・プランタン賞、「安田火災美術財団奨励賞」受賞
- ★落合 英二：元野球選手(中日ドラゴンズ投手)/プロ野球コーチ
- ★ザ・たち：お笑い芸人/双子の兄弟/代表ギャグ「ちょっと！ちょっとちょっと！」
- ★下野 紘：声優/名字と本市の名前が同じ/代表作『進撃の巨人』『弱虫ペダル』など
- ★高藤 直寿：柔道家/2016年リオデジャネイロオリンピック銅メダリスト
- ★山中 一馬：シテ方 金春流 能楽師/国の重要無形文化財総合指定保持者
- ★雨澤 毅明：自転車プロロードレース選手/2017年ジャパンカップサイクロードレース3位 **NEW**
- ★一葵 さやか：漫画家/まるに☆え～のキャラクターデザイン担当 **NEW**

「下野市ゆかりの人」(順不同、敬称略)

- 下野朝臣古麻呂(不明～709) 豪族：下野薬師寺建立、藤原不比等らと大宝律令を編さん
- 小平重吉(1886～1960) 政治家：元栃木県知事(初代公選知事)
- 佐藤功一(1878～1941) 建築家：早稲田大学大隈記念講堂、日比谷公会堂、旧県庁舎など
- 岩瀬鉦太郎(1895～1987) 剣道家：養心館創設者で範士8段、元吉田村長、初代南河内村長
- 若林英二(1923～) 名誉市民：元国分寺町長(7期28年)、天平の花まつり創始者、文筆家
- 小川政次(1930～) 伝統工芸士：栃木県指定無形文化財工芸技術保持者(江戸神輿)
- 近藤洋一(1977～) 音楽家：サホマスターのベーシスト、代表曲「世界はそれを愛と呼ぶんだぜ」

「下野市のユニークな取組」

- 下野市児童表彰条例 - 児童一人ひとりの良さを見つけ表彰し、児童に自信と誇りを持たせ、健全な心身の発達を助長。表彰は旧国分寺町で全国初の「子ほめ条例」として始まった。
- ファミリエ下野市民運動 - 地域・家庭・学校が一体となり市民総ぐるみで本市の子どもの健全な成長を図る運動。「ファミリエ」は、ドイツ語で「家族」を意味する。
- 自治基本条例 - 子どもの参画、人材及び組織の育成、住民投票などを盛り込んだ、「市民が主役のまちづくり」を推進するための条例。平成26年4月に施行された。

「下野市ブランド 特産品」

加工品：あぶみ瓦、麦焼酎下野、かんぴょう入五色餃子、干瓢の八幡巻、下野乃国五千石、風車クッキー、かんぴょう、かんぴょうのきんぴらまん、手作りのかんぴょう菓子ふくべえ、かんぴょうがんも、ドライトチオトメ、天平土産あげのりもちほっぺ、八重草子

料理：しもつけ丼(※とちぎ元氣グルメ選手権初代グランプリ受賞)、かんぴょうもつ煮

農産物：ちぢみほうれんそう、下野のBナス、下野雷さま石橋ごぼう



「下野市の誇れる産業」

かんぴょう生産量・栽培面積日本一(全国の52.9%を生産)
ほうれんそう(県内1位)、ごぼう(県内1位)、きゅうり(冬春県内1位)、かぶ(県内2位)、玉ねぎ(県内2位)
コニシ(株)(住宅用接着剤生産量日本一)、(株)栃澤金型製作所(航空宇宙部品加工技術)



「下野市の見どころ」

- 下野薬師寺跡（国指定）**・・・7世紀末、下毛野朝臣古麻呂によって建立されたと考えられている。日本三戒壇の一つ。『VR 東の飛鳥』で、CGデータによる古代の様子を見ることができる。
- 下野国分寺跡（国指定）**・・・741年に聖武天皇の詔によって全国60数か所に建てられた国立寺院の一つ。七重塔（東京ディズニーランドのシンデレラ城くらいの高さ）があったと考えられている。
- 下野国分尼寺跡（国指定）**・・・全国で最初に建立された国分尼寺。（聖武天皇の詔による）
- 小金井一里塚（国指定）**・・・江戸時代の五街道の一つである日光街道沿いにつくられた一里塚で、江戸（東京）日本橋から22里（約88km）の地点にある。二つの塚がほぼ完全に残っており、日光街道で唯一国指定史跡に指定。
- 児山城跡（県指定）**・・・鎌倉時代の終わりに児山朝定（こやま ともさだ）が築城した。現在も本丸の堀と土塁が残る。
- 道の駅しもつけ**・・・関東「道の駅」連絡会が平成24年度に行った「好きな道の駅アンケート」で関東第3位。

- グリムの館**・・・ドイツのレッチングゲン庁舎をイメージし、外壁レンガや屋根瓦、窓枠や照明器具等はこだわりのドイツ製。世界に3点しか現存しない貴重なグリム兄弟のエッチング版画やグリム童話の初版本などを展示。コスプレのイベント会場としても人気。



- 自治医科大学附属病院**・・・地域医療の精神と技量をもった総合医を養成する自治医科大学の附属病院。日本の先進医療を支える大学附属病院。病床数1,132床、診療科目46科。
- 祇園原の松林**・・・祇園原の国道4号線東側にある約1,000mの松林。樹齢100年を超えるアカマツが立ち並ぶ。

- 機織形（はたおりがた）埴輪**・・・甲塚古墳（6世紀後半）から出土した、国内で初めて確認された機織形埴輪（はたおりがたはにわ）。古代の機織り技術の解明につながると注目されている。平成29年9月15日の官報告示で、同古墳から出土した他の埴輪等と共に国の重要文化財に指定された。



「下野市の交流」

- 高松市（香川県）**：歴史文化交流協定、災害時における相互支援協定・・・下野国分寺（旧国分寺町）と讃岐国分寺（香川県旧国分寺町）は、国分寺を冠した町が全国に2町だけだったことから交流が始まった。
- ディーツヘルツタル市（ドイツ）**：姉妹都市提携・・・昭和41年から始まった旧石橋町とドイツの旧シュタインブリュッケン町（ドイツ語で「石橋」の意）との交流は、同じ名前が取り持つ縁で、獨協医大名譽学長の故石橋長英博士の橋渡しにより始まり、県内最古の歴史をもつ。



「下野市のイベント」

- 天平の花まつり**・・・約470本の桜が咲き乱れる（4月）
- しもつけかんぴょうまつり**・・・イベント盛りだくさん（7月）
- 天平の芋煮会**・・・北関東最大級の大鍋（直径2.5m）で芋煮（11月）
- グリムの森イルミネーション**・・・35万球のイルミネーションが幻想的に光り輝く（12月・1月）
- 天平マラソン大会**・・・親子コースが人気（1月）
- 栃木のかんぴょう祭り**（1月）
- 下野薬師寺跡史跡まつり**（3月）

「下野市の優れた伝統の技」

本場結城紬（平成22年11月、ユネスコ 無形文化遺産登録）
古くから下野市（旧南河内町）、小山市、結城市において製織されており、伝統的な手工業による良質のものを今なお生産している。



石橋江戸神輿（県指定無形文化財）

神輿師の小川政次氏が、旧石橋町を拠点に製作している。普及型神輿の考案開発など、業界から高く評価されている。



スーパーケムラー（茅葺屋根燻蒸装置）

特許を取得した装置からの煙で茅葺屋根燻蒸を行うことにより、安全・確実に茅葺建物の耐久性を高める。

「その他にも魅力がいっぱい」

- トウサワトラノオが生息** 環境省レッドデータブックで絶滅危惧種に指定されているサクラソウ科の多年草植物。全国で生息地は2か所
- 石橋中学校、グリムの館** 故 黒川紀章氏による設計
- 道の駅しもつけイメージキャラクター（下野市観光大使）「カンピくん」**
- 鉄道ファンに魅力的なスポットがいっぱい**
 - ①小山車両センターや宇都宮貨物ターミナル駅があり、撮り鉄の人気スポット。
 - ②小金井駅は始発電車が多い。朝の通勤通学などに便利。
 - ③『自治医大』駅：地名ではなく固有名称が駅名となるのは珍しいのだとか。
 - ④日酸公園には、「けがした電車を助けた電車」として故障車両の牽引等に活躍した電車が保存されている。



「しもつけNOW」

- 三王山ふれあい公園**・・・平成28年7月にキャンプ場とドッグランが一足先にオープンし、家族連れや愛犬家たちでにぎわう。隣のふれあい館と組み合わせると、楽しみ方は無限大！園路や広場などすべての整備が完了するのは平成30年3月の予定。
- 大松山運動公園**・・・公認の陸上競技場（全天候型 400m）兼サッカー場をメインに、広場や水遊び池をそなえた公園、また、地域の防災拠点としても活用できるよう整備が進められている。平成29年11月19日に起工式が行われた。平成30年12月の完成、平成31年5月の供用開始を予定。

